

安藤 たかお

あんどう

衆議院議員候補
医師



**命を守る
医師の視点**
街づくり・人づくり・幸せづくり



私も応援
しています

自民党総裁 高市早苗

比例代表は自民党へ！

証紙

練馬区の課題と、私・安藤たかおの取り組み

練馬の暮らしを守る。

医療・介護・安心を、地域から失わせない。

私も応援しています
東京都知事 小池百合子

物価高から、家計と地域経済を守る

物価やエネルギー価格の高騰で、家計や中小事業者、医療・介護現場は厳しさを増しています。私は国政の立場から、物価高対策の継続、賃上げにつながる経済環境づくり、地域事業者の経営安定に取り組みでまいりました。厚生労働大臣政務官として、年金を増額する取り組みに関わり、将来への安心を支える制度づくりを進めてきました。また、給付税額控除の導入を進め、働く人を支え、格差の固定化を防ぐ公正な社会の実現を目指します。医療・介護、建設・IT・農業など地元産業が活躍する「地産地消」の経済を広げ、練馬の活力を高めます。

医療・介護・福祉の現場を守る

活かし、救急医療の強化、在宅医療と介護の充実、感染症や災害に強い医療体制を整え、「いざという時に安心できる練馬」を実現します。あわせて、増え続ける認知症への不安に向き合い、早期発見・早期支援の体制整備、家族への負担軽減、地域で支える仕組みづくりを進め、誰もが安心して暮らせる環境をつくりまします。医療的ケア児への支援も拡充します。

人材不足と物価高で、医療・介護の現場は限界に近づいています。永年つちかった医療・介

練馬の暮らしに直結した取り組み

「一生懸命働いているのに将来が不安」、そんな声に応え、非正規雇用の処遇改善、長時間労働の是正、ハラスメント対策を徹底し、妊娠・出産から子育てまで切れ目なく支える拠点づくり、不足する病児保育の拡充、空き家を活用した子育て世帯向け住宅を進めます。

また、練馬の暮らしをより便利で豊かにするため、都市農業の推進、都営大江戸線の延伸、西武池袋線・新宿線の高架化を着実に進めます。都市農業では、貴重な農地を守りながら、防災・教育・地域交流にも活かせる仕組みを整え、練馬らしい魅力と安心を未来につなぎます。交通面では、大江戸線の延伸により移動の選択肢を広げ、通勤・通学の利便性を高めるとともに、西武線の高架化で踏切渋滞や事故リスクを減らし、街の分断を解消して、

外交・安全保障、災害対策で命を守る

平和で安定した国際環境が、私たちの暮らしを支えています。日米同盟を基軸に、現実的な外交・安全保障を進めます。首都直下地震に備え、木造密集地域対策、無電柱化、マンション防災、福祉避難所の整備を進め、被害を最小限に抑えます。

安全で快適なまちづくりを進めます。

安藤たかお プロフィール

昭和34 (1959) 年東京都生まれ。日本大学医学部卒業。医師として医療法人理事長や医療・介護団体での活動を経て、平成29 (2017) 年10月第48回衆議院議員総選挙 (比例代表東京ブロック) で初当選。令和3年自民党政調会長特別補佐、令和6年厚生労働大臣政務官に任命される。

私たちも応援しています。練馬区長・前川耀男、東京都議会議員・柴崎幹男、練馬区議会議員・小林みつぐ、小泉純二、藤井たかし、かしわざき強、福沢剛、上野ひろみ、田中よしゆき、かわすみ雅彦、かしまさお、しばたさちこ、高橋しんご、佐藤力、つじ誠心、笠原ともこ、浜田ゆきひろ、自民党練馬総支部幹事長・関口和雄、前東京都議会議員・やまかあけみ

衆議院議員
安藤たかお

現場を知る政治で、命と暮らしを守る。練馬の安心と未来のために、全力で取り組みます。

